



前橋シネマハウス オープン

3.17(土)～ ※作品により開館時間、閉館時間が異なります

「映画はもう一人の家族」をキャッチフレーズに、まちなかの映画館が復活する。座席数は116席。おおむね1日に2作品を2回ずつ、年間50作品の上映を予定。最新情報はホームページで更新中。(オープンを記念して、3/31までは映画鑑賞料が一律1,000円)

お問い合わせは、前橋シネマハウス(027-252-2261)へ。

<通常料金> [一般]1,700円 [大学専門学校生]1,400円 [高校生以下(3歳以上)]1,000円

[シニア(60歳以上)]1,000円 [障害者手帳をお持ちの方]1,000円(付添1名まで1,000円)

<休館日> 火曜日、水曜日

前橋シネマハウス
(アーツ前橋3階)第1回前橋市芸術文化祭
トリオ・ベルカント

4.8(日)14:00開演

ベルカント唱法を習得したオペラ歌手が、オペラ以外の歌を歌う公演。第一部は「萩原朔太郎 & 井上武士を振り返る」、第二部は「トリオ・ベルカントと歌う懐かしの名曲」。入場料は、一般1,000円、高校生以下500円。お問い合わせは、前橋市芸術文化祭実行委員会(090-5304-7215)へ。

前橋市
芸術文化れんが蔵

第1回 前橋市芸術文化祭
トリオ・ベルカント

澤崎一了 村松恒矢 田中大揮

角田和弘 朝倉美幸 伊東亜希子

第2回前橋藩主 松平大和守家
顕彰祭

4.22(日)10:00-15:30

前橋を収めた四藩主「前橋四公」の一角で、江戸時代末期の前橋藩主であった松平大和守家の功績を称え、前橋の歴史の魅力を広く発信する。槍や鉄砲隊など「武」に焦点を当てた企画が見どころ。お問い合わせは、株式会社エス・エー・ピー(SAP)(03-6912-0945 平日10時～18時)へ。

前橋公園
臨江閣 など

る 店 | 主 つ の ぼ

ROOTS
of
MASTERS.

MASTER 11.

café le cocon(カフェ・ル・ココン)

磯 沙佳(いそ さえか)

好きな食べ物

鶏のからあげ

マイブーム

散歩



広瀬川のほとりに
オープンした
ガレットとクレープのお店

広瀬川に架かる厩橋の西側に1月7日、「カフェ・ル・ココン」がオープンした。国道17号の両側に広がる堅町通りからもすぐ。入口の上の赤くて上品なサインが目印だ。

前橋出身の店主・磯さんは、大学のある講義で外国の食文化について学んだとき、ガレットに出会った。「ガレットという食べ物のもつ文化やその世界観にもすごく引き込まれた私は、すぐさま都内のガレット専門店へ向かい

ました。実際に食べてみると本当に美味しく。大学卒業後はここで働く！」とその場で決心し、その専門店を経営する会社へ入社。ほとんどが料理経験者という厨房で数年の月日を過ごした。「私の勤めていた会社では、社員向けにフランス研修の制度がありました。これを活用して1年間、パリとブルターニュ地方のお店で現地の文化を肌で感じながらひたすらガレットを焼きました」。

帰国後、自分の店をと志した磯さんは、接客やサービスについても勉強するためにカフェとレストランで2年間、さらに前橋に戻った後も市内のパン屋で働きながらお店の準備を進めた。そのパン屋のオーナーがしきりに「この子は来年お店を始めるんですよ」とお客さんに紹介してくれ、これが不安だらけだった磯さんの背中を押してくれたのだそう。

「フランスで、おばあさんの営

むクレープ屋を見掛けた。彼女のように長くお店を続けたい」と磯さん。広瀬川のほとりで、磯さんとお店の歴史がゆっくりと歩きだした。



まずは定番のガレットコンプレットから。そば粉が使われているガレットには、香ばしいかおりのそば茶がぴったり。食後やカフェタイムにはクレープをどうぞ。

「café le cocon」

前橋市千代田町3-2-12

027-886-6138

火～土 11:00～19:00

日 11:00～16:00

月曜定休

(ガレットのテイクアウトは14:30～)



ガレットコンプレット
¥850



そば茶
¥480



塩バターキャラメル
¥560
(+トッピングヴァニライス¥160)